

**2015年 第3回 保存樹木調査報告**

戻る

1 実施日時：11月3日（火）9時10分～12時40分

2 参加者：会員 6名

3 日程：

- 9時10分 倉見駅前集合。記録用紙配布、コース説明、安全注意などの後、徒歩で出発。
- 9時50分 Sさん宅着、声かけ。玄関と作業用建屋との間にあり見えにくい。標識杭ボロボロ状態。年数不明とのこと。
- 9時57分 Sさん宅発。
- 10時29分 Iさん宅着。声掛けし案内して貰う。お父さんが大事にしていた桑の木で95年は経っているとのこと。標識杭は補助金なしとなり作成しないと言われた。昔は養蚕をやっていた。
- 10時42分 Sさん宅発。
- 10時46分 Nさん宅着。声掛けし案内をしていただく。お稲荷さんの社の隣にあり、木の肌がきれいなケヤキだった。船大工が欲しかったという話を聞いている。標識杭はボロボロ。道路に面した塀際に有った。
- 10時57分 Nさん宅出発
- 11時03分 Kさん宅着、声かけし、対象の樹木の説明を受ける。倉見城があり職人がいた地域とのこと。屋号は「足袋や」で1678年からの記録がある旧家とのことであった。道路わきの樹木で、標識杭がしっかりと打たれていた。カヤの実が拾えなかったのは残念。T字路の角に道祖神。
- 11時14分 Kさん宅発。
- 11時19分 Oさん宅着。声掛けし樹木の説明を受ける。道路わきにあるタブノ木で、手違いでシバの木となっているらしい。標識杭はシバとなっていた。ひときわ目立つ黄色葉の木を尋ねると黄金柏という説明。（ナラガシワの感じ）屋敷にある柿木は300年以上経っているとの説明。（幹回り1.5メートルは無いよう）
- 11時35分 Oさん宅発
- 11時47分 倉見神社到着。  
夫婦ケヤキは老木で幹が痛んでいた。クスノキなど大木が多い。
- 11時55分 倉見神社発。
- 12時19分 Fさん宅着。不在で自由にということなので屋敷裏の樹木へ。標識杭なく対象樹木は不明。指定はケヤキ2本であるが1本は見当たらず。
- 12時25分 Fさん宅発。倉見駅へ。
- 12時39分 倉見駅前で解散。

参加いただいたみなさんお疲れ様でした。狭い地域なので徒歩でと思ったのですが予定時間を大幅に超過してしまいました。保存樹木が集まっているのは倉見の東側地域で屋敷が広く旧家という印象でした。道が複雑で歩くのには楽しいのですが道を迷うのが玉にきずです。